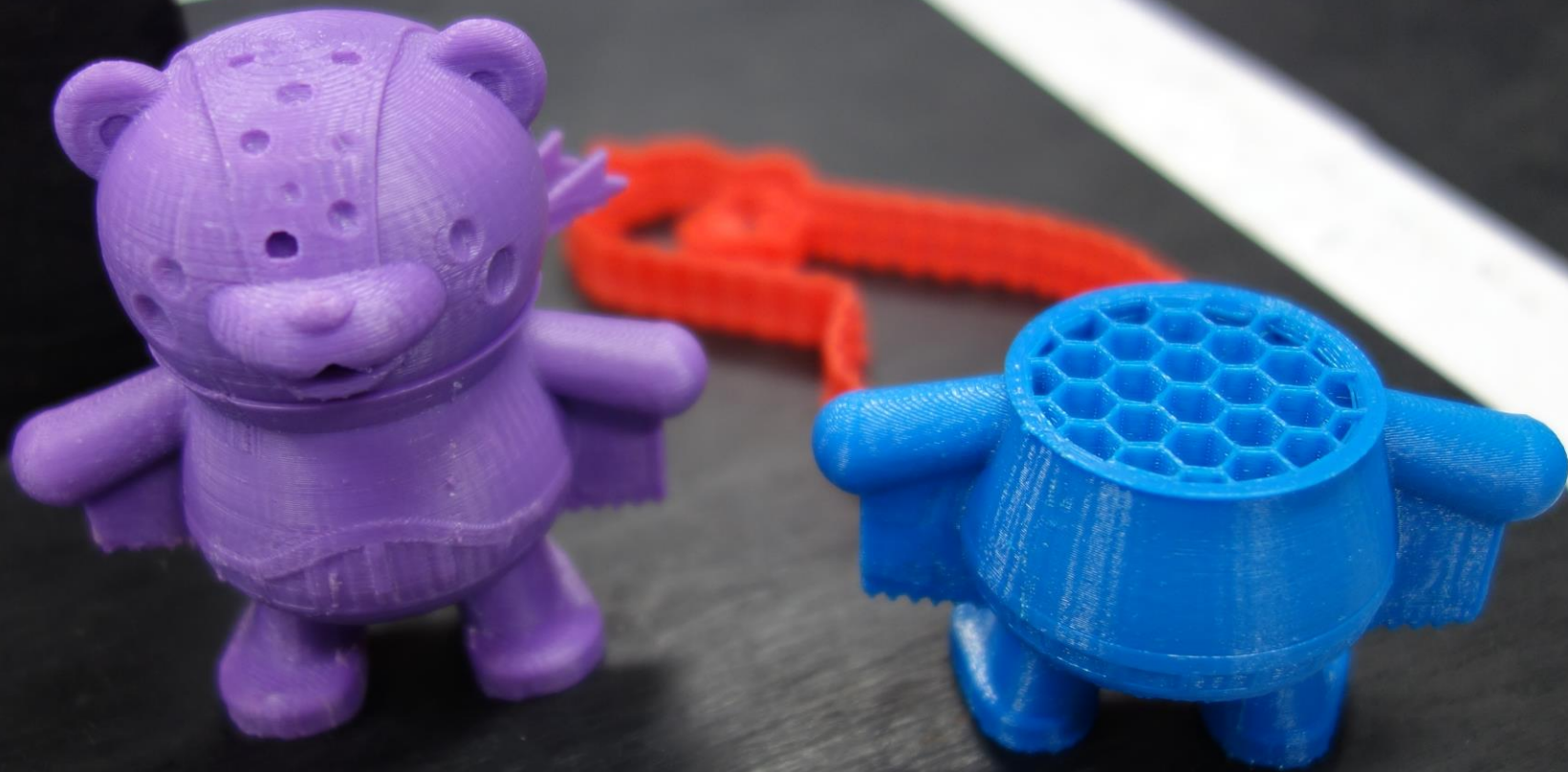


FANCT vol.135-Sep.



旭川高専体験入学2020で、3Dプリンターにより作製された「あさっぴー」

「オンラインオープンキャンパス」開催！（2020年7月11日(土)）

7月11日（土），オンライン形式で「オープンキャンパス」を実施しました。これは，新型コロナウイルスの影響により集合形式での開催が困難な状況の中，自宅にしながら，希望する方々に旭川高専の魅力を知ってもらおうと企画されたものです。事前に「Instagram」を活用した情報発信を行い，各学科や施設，クラブ活動を紹介する動画が20本以上ホームページ上に公開されました。

当日は約100名の参加があり，Web会議ツール「Zoom」を利用したオンライン学校紹介を受けた後，参加者はZoom上に設定された複数のブースの中から希望するブースに分かれ，本校学生と楽しく会話をしながら，学科や学生生活等に関する様々な疑問・質問を投げかけていました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して企画された本イベントですが，引き続き，遠隔地で旭川まで来ることが難しい方に対して，オンラインを通じて幅広く本校の魅力を伝えられるよう，入試広報の更なる充実を図る予定です。



オンラインで参加者からの質問に回答する学生



担当ブースでのやり取りを見守る教員

「体験入学2020」実施！（2020年9月5日(土)・6日(日)）

9月5日(土)と6日(日)に、主に中学生を対象に「体験入学」を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前・午後の2回に分けて、マスクの着用、手指消毒や検温の実施、使用器具・施設の消毒実施、寮内見学の延期など、皆さんが安心して参加頂けるよう出来る限りの対策を講じた上での実施となりました。

当日は、密を避けるためにWeb会議ツール「Teams」を用いて、各学科の体験会場へ映像配信する形で進学説明会及び学生による学科紹介を行いました。その後の体験イベントでは、「ウインドビークルの製作体験」や「CAD・3Dプリンターの体験」など、専門4学科の特徴を活かした実験・実習を行い、参加された多くの皆様から好評を頂きました。

今回、協力してくれた学生の生き生きとした発表や実験指導からも、本校の魅力が十分に参加者の皆様に伝わったかと思えます。来年も皆様のご参加をお待ちしております。



Teamsを使用した学生による学科紹介



学生寮担当教員による寮に関する個別相談

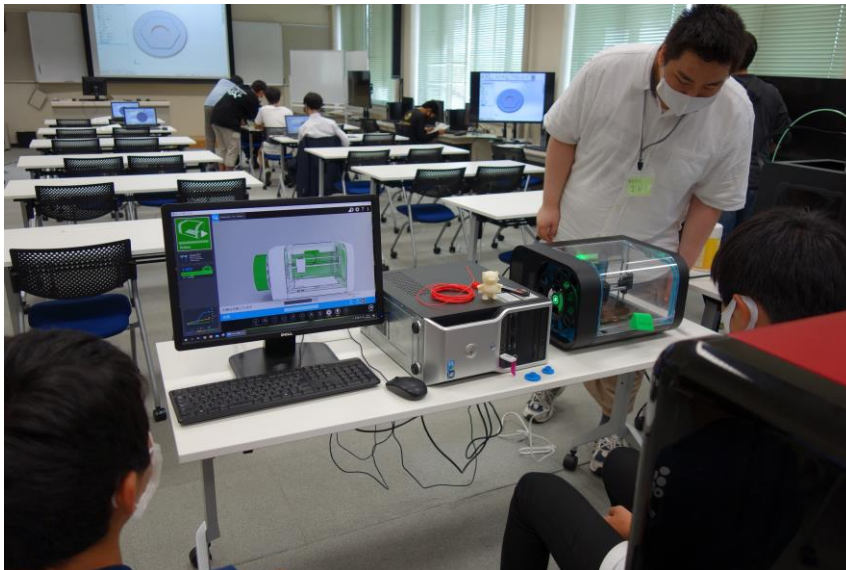
「体験入学2020」実施！ (2020年9月5日(土)・6日(日))



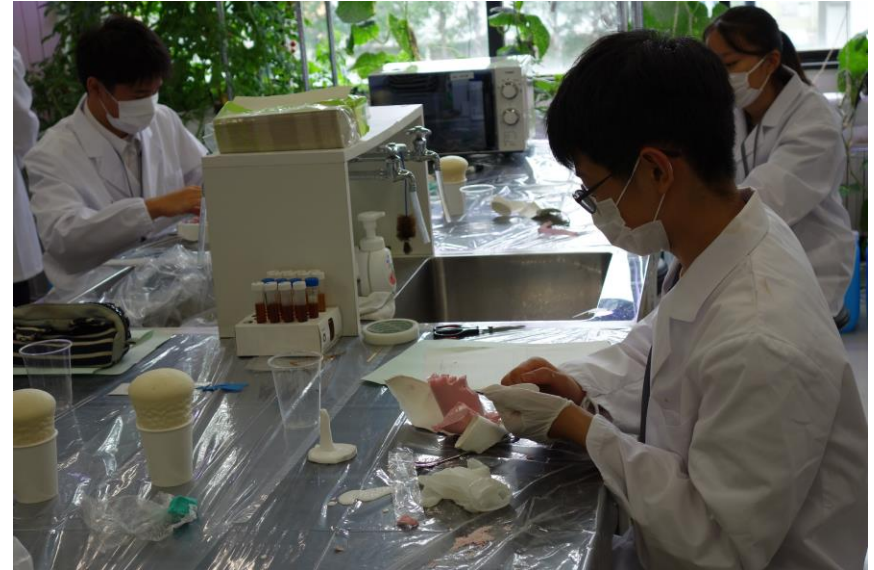
機械システム工学科「ウインドビークルの製作体験」



電気情報工学科「AI体験・プログラミング体験」



システム制御情報工学科「CAD・3Dプリンターの体験」



物質化学工学科「ポリマー製造体験」

旭川高専産業技術振興会の企業紹介

連載しています「旭川高専産業技術振興会」会員企業のご紹介，本号は以下の2社です。

No.11 エノ産業株式会社

会社概要

- ・ 創立：1964年3月 資本金：2,900万円
- ・ 社員：58名
- ・ 事業内容：①バーカー（木材皮むき機械）の製作販売
②木材関連機械の開発，製作販売 ③木材関連プラントの企画
④機械部品，工具の販売 ⑤上記事業に付帯する事業
（販売先は，日本全国の製材会社や合板会社）



代表取締役社長
小関 政敏

アピールポイント

私たちの会社は，1964年に旭川市で「チェーン式バーカー」（発明協会・特許庁長官賞を受賞）という木材の皮を剥く機械を考案し，創業致しました。創業の目的は「**チェーンバーカーを実用価値のあるものに完成させると共に全国的に普及させ，その収益から研究資金を確保し，より価値のあるものを開発し林業界，社会に貢献する**」ということです。

それから半世紀以上経ちますが，いつでもその精神を忘れず，社内ではエンジニアチームが中心となって，世の中の役に立つ新しい物を開発することを楽しみながら追及しています。現在は旭川高専様との共同研究で進めている開発案件があり，完成発表し世間を驚かせる日を楽しみにしています！

一緒に「モノづくり」の生みや苦しみを
楽しむ仲間を待っております！

連絡先

住所：北海道上川郡東川町北町10丁目1番1号
TEL：0166-82-4000

HP：<http://www.eno-sangyo.co.jp>



社屋外観



日本木工機械展示会参加

旭川高専産業技術振興会の企業紹介

No.12 旭川計量機株式会社

会社概要

- ・創業：1955年3月 資本金：1,000万円
- ・従業員：55名（旭川25名・札幌16名・帯広10名・釧路2名・函館2名）
- ・事業内容：①計量機の販売・メンテナンス
②計量機を伴うラインのオートメーション化
③計量ソリューションの開発



代表取締役社長
茶木 拓治

アピールポイント

旭川計量機(株)の仕事は何か？と質問されたら、皆さんは何と答えるでしょう。「うーん、『旭川計量機』だから計量する機械を作り、売り、直すことですよ。」正解です。では、計量する機械って何でしょう？「???…」当社が専門とするのは、主に重さを計る「はかり」ですが、皆さんが知っている「はかり」は？「『実験室の天秤』，『保健室の体重計』，『料理用のハカリ』…」新入社員の答えはこの3つです。初めは3つで良いのです（皆がそうでした）。実際の産業現場において、「はかり」は色々なところで働いています。ポテトチップス100gを1分間に100袋自動的に計って袋詰めしたり，肥料等をトラックごと計ったり，コンベアで搬送中に自動的に計量したり，農水産物を重さで選別，箱詰めしたり…等です。計量の自動化，省力化，情報化は現在進化中です。「計量機」は「ハード(機)」と「ソフト(計量)」のマッチングであり，正にアドベンチャーワールドなのです。

連絡先

住所：北海道旭川市流通団地2条4丁目
TEL：0166-48-3515

HP：<http://www.asahikawa-scale.co.jp>



社屋



計量包装ライン

FANCT

vol. 135-Sep.



独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校

〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号

TEL 0166-55-8000 (代表)

FAX 0166-55-8082

URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp>

学校だよりに掲載されている記事・写真などは、学校だよりへの掲載目的以外の利用及び外部への提供は一切行いません。また、個人情報に関するお問い合わせは、上記担当までご連絡ください。掲載の記事・写真・イラストなどのコピー・転写等の二次利用は固くお断りいたします。